

## 診療のご案内

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1内科	午前	風間	風間	竹島	竹島	風間	工藤/竹島
	午後		細谷	竹島	竹島	工藤	※
2内科	午前	竹島	高田	工藤	高田	工藤	高田/ 高田(洋)
	午後	高田	高田	駒橋	風間	高田	※
整形外科	午前	宮本	宮本	及川	宮本	宮本	及川/大島
	午後	宮本※	宮本	及川※	宮本	宮本	/網代※
眼科	午前						原/中島
	午後	中安					※
耳鼻咽喉科	午前	青木	青木	青木		青木	青木※
	午後	青木	青木	青木		青木	
皮膚科	午前			大西		石川	
	午後					石川	

<午前>受付時間 8:00~11:30 診療時間 8:30~12:00 ※はお問い合わせください

<午後>受付時間 12:00~4:00 診療時間 1:30~4:30 土曜午後休診

### 入職 これからよろしくお願いします

高橋 良輔 放射線科  
上原 貴行 運転用務  
石見 典之 運転用務



放射線科 高橋技師

### 退職 おつかれさまでした

田村 誠 運転用務 廣村 幸子 4Fケア  
箱石 正孝 運転用務 町田 三千代 通所リハ  
神保 庄吉 運転用務  
白石 信一 運転用務



## フラダンスショー

平成 12 月 3 日土曜日、当院恒例のスマイルコンサートの一環としてフラダンスのボランティア「ハーラウ・ナープラ・アロハラニ」の皆さんをお招きし、華麗なダンスをご披露いただき、患者さん・利用者さんとともに職員も心から癒されるひと時を過ごしました。

ゆったりした音楽と華やかな衣装で通所リハの会場がパッと明るくなり、さながら南国のような雰囲気になりました。みなさんうっとりハワイの風を感じていたようでした。

ハーラウ・ナープラ・アロハラニのみなさんありがとうございました。



発行 平成 24 年 1 月 16 日

## 滝野川病院 広報誌

# なごみ

## 冬号

平成 24 年 1 月

### 新栄会 滝野川病院

滝野川病院附属介護老人保健施設  
滝野川病院附属介護老人保健施設指定通所リハビリテーション  
滝野川病院訪問看護ステーション  
滝野川指定居宅介護支援事業所  
滝野川ホームヘルプサービス  
滝野川西地域包括支援センター

〒114-0023

東京都北区滝野川2丁目32番12号

TEL 03-3910-6336(代表)

FAX 03-3910-6745

ホームページ <http://www.takinogawa-hp.com>  
e-mail [info@takinogawa-hp.com](mailto:info@takinogawa-hp.com)



# 年頭のご挨拶



滝野川病院長 風間睦美

平成 24 年（2012 年）の年が明けましておめでとうございます。

振り返ってみれば昨年は大変な年で、わが国に千年に一度という大震災が起きました。この東日本大震災は外国で地震+津波+原発事故を合わせて日本の三重災害と呼ばれています。

ところでこの様な災害時に滝野川病院はどうしたらよいのでしょうか。先日、兵庫県立淡路病院名誉院長の松尾武文先生に当院で講演をして戴きました。先生は阪神淡路大震災の時に兵庫県立淡路病院長としてそのまっただ中で奮闘された方です。生々しいお話の中で特に印象に残ったのは、まずどんな災害時でも職員は絶対パニックに陥ってはいけない、それぞれの業務を粛々と果たすこと、その上で病院の自力だけで3日間は凌げるような態勢を作っておくことだというお話でした。当院も震災に対する態勢を着実に作り上げておく必要を痛感した次第です。



講演する松尾武文先生

さて数年来続いている医療制度の改変で病院にとっても厳しい世相になっております。世の中は良くも悪くもどんどん変わっていくのですから、現状維持で満足しているわけにはまいません。

我々病院職員の使命は、プロとして地域の患者様達に「滝野川病院は頼りになる病院だ」「あの病院にかかっていたら、とにかく何とかしてくれる」という信頼感を獲得することです。この目的に向かって毎日の職務の中で一つでも前向きなアイデアを考え、実行に移してゆきたいものです。患者様に信頼されることこそが職員一同の喜びでもあり、励みでもありましょう。そしてこの信頼の積み重ねが大きな力に統合されて当院も着実に発展して行くこととなります。

今年も滝野川病院がますます発展する年にしたいものです。明るい未来に向かって職員一同頑張る所存であります。

## 滝野川西地域包括支援センター 「家族介護者教室」

平成 23 年 10 月 27 日に当院大会議室にて、家族介護者教室を開催しました。

今回は「最新詐欺の手口とは」というテーマで、警視庁滝野川警察署 生活安全課 防犯係長工藤義隆警部補を、お迎えしてお話を伺いました。日本は世界一安全な国といわれた昭和 40 年代から、犯罪が徐々に増加・凶悪化していきましたが近年の抑止運動の甲斐があり最近では犯罪件数も減少傾向にあるそうです。

しかし、オレオレ詐欺等の詐欺被害に関しては、増加傾向にあり滝野川エリアでも被害にあわれた高齢者がいらっしやるそうです。当センターも警察と連携を図りながら、「地域で助け合う・支え合う街づくり」を目指し滝野川地区の一員として取り組んでいきたいと思っております。



滝野川警察署 生活安全課 防犯係長 工藤警部補(左)と小池巡查部長(右)

工藤さんの講義を熱心に聴く参加者の皆さん(写真右)



だまされません！



# 滝野川病院無料健康講座

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年の健康講座は10月「インフルエンザ」11月「放射線を使った検査について」12月「緊急時の対応について」のテーマで開催してまいりました。

10月21日の「インフルエンザ」では、感染しない・うつさないための予防法が講義され、風間院長が予防接種・手洗い・うがい・マスクの重要性を講義しました。日本は、予防対策や医療が進んでいるため死亡率こそ低いのですが高齢者で発症すると危険な状態に陥ります。感染しないためには丁寧な手洗い・マスク・うがい・バランスの良い食事と適度な運動・ストレスの軽減・換気・予防接種が重要です。また、感染してしまったら周囲にうつさないために、マスク着用・隔離・解熱直後は外出を控えることが大事です。これから、冬本番ですお互い気をつけましょう。



手洗いチェッカー

11月19日は今最も気になる「放射線」がキーワードでした。X線が人体に与える影響は、ほんのわずかで

時的にX線が発生するものですので安全です。当院で受けられる放射線を使った検査では、たとえ同日に受けたとしても、人体に影響がある線量には達しません。それよりも、見逃してはならない病気を発見することが大事です。また、喫煙・肥満のほうが健康に対するリスクがよほど高いと考えられています。どうぞ、安心して検査を受けてください。



説明する田村技師

12月17日、滝野川消防署三軒家出張所より小隊長磯山様始め5人の消防士さんにおいでいただき、緊急時の通報の方法やAEDの使用法について講義をしていただきました。近年は緊急性のない通報で救急車の出勤回数が増える傾向にあるため、平成19年にダイヤル#7119の「東京消防庁救急相談センター」を設置し、緊急な受診の必要性の有無についてアドバイスし、



AEDのデモンストレーション

該当する医療機関の紹介をしているそうです。救急車を呼ぶべきかどうか迷った場合ぜひ活用していただきたいとのことです。そして、119番通報のシミュレーションを皆さんに体験していただき、AED(自動体外式除細動器)の使用法のデモンストレーションがありました。

どちらも縁がないことを願いますが、万が一のときは速やかに冷静に対処していきたいものです。



餅を詰ませたときの対処

### 健康講座 今後の予定

- 1月21日(土)めまいは寝てでは治らない  
耳鼻科 青木医師
- 2月18日(土)健康診断の受け方・結果の見方  
臨床検査技師 浅見・杉崎
- 3月17日(土)うつについて  
精神保健福祉士 内田MSW